

3歳の子どもって

親の言うことを
聞かなくなってきた…

かんしゃくを
起こしてばかりで、
何が気に入らないの！？

こんな性格、
誰に似たのかしら…

生意気だし
うるさいし、
あっちに行つて！！

すぐに
おもちゃの
取り合いをする！！

まだオムツが
はずれないけど
大丈夫かな！？

…大人がそう叫んだりグチりたくなる、お子さんのそんな行動はありますか？

3歳前後になると、自分の考えをもち、自分なりの“段取り”を組めるようになります。この段取り、「～してから～する」というものごとを見通す大した力が発達してきた影響です。この力がついてくると、大人の言うことを聞かないこともでてくるかもしれません。それは“親をバカにするようになった”ではありません。腹を立てて頭ごなしに「ダメ！」と叱りつけるより、「じゃあ、それしてから、これもしょうね」と言うと、案外、素直に従ってくれるかもしれません。



「自分の領域」ができてきて、その領域を守るためにおもちゃを独り占めしたり、お友だちが使っているおもちゃを取ろうとして取り合いになることもあります。子どもは友だちとぶつかり合う中で、人間関係をうまくとるための練習をしています。



もう少し成長し、自分と相手の区別がしっかりときて“これは自分のもの”とわかってくると、安心してお友だちにも貸してあげられるようになりますよ。

この時期は、自分の気持ちを自分で切りかえることがうまくできず、かんしゃくを起こしてしまうことがよくあります。そのかんしゃくや、だだをこねたい気持ちを受けとめながら、静かなところに一緒に座ったりして気持ちを切りかえる時間を作つてあげると、落ち着いてくることが多いように思います。落ち着いてから「どうしたの？」と尋ねると、「だって…」と、その時の気持ちを教えてくれることもあります。



わかつてるけど、疲れますよね

- そうですよね。「子どもが成長するっていうのは、やりにくくなることだ」なんて聞いたことがあるから、わかつてるつもりだけど、実際、疲れますよね。うなずいているあなた、それで“あたりまえ”です。あなただけじゃありません。
- そんなときはどうすればいいかって？

…裏面の「ひとりで悩まないで」のところを見てください。